



MATERIALITY [5]

戦略的優先課題 [5]

戦略的優先課題(労働環境改善)

最も関連するSDGsのターゲット	加山興業のコミットメント	加山興業のコミットメントの解説	活用する数値	59期	60期	69期
 3.4	社員の健康マネジメントの確立で安心環境づくりプロジェクト	定期的なメディカルチェックを全従業員に実施し、非感染性疾患を患う可能性が高い従業員やメンタルヘルス不調者に対して、産業医による生活習慣改善指導を実施するプロジェクト。	健康診断受診率 メンタルヘルス不調休務者	100% 0人	100% 0人	100% 0人
 8.2	管理者及び社員教育の拡充と徹底プロジェクト	従業員が多様な業務に対して柔軟かつ効率的に従事することができるように、技能講習を積極的に推進し、個々の能力向上に努めるプロジェクト。	能力啓発に資する研修や職能系資格及びセミナーを受けた回数(のべ回)	101回/年	123回/年	120回/年
	スタนด์バイミープロジェクト	従業員の挑戦や困難を見守るプロジェクト。特に育児や介護のために離職せざるを得ない状況を最小化して、多くの人財を確保するために多様な働き方ができる雇用形態を推進する。例えば有給休暇、テレワークの推進、育休や産休、介護休暇、フレックスタイム制度、始業・終業時刻の繰り上げまたは繰り下げなどが取りやすい環境を作っていく。	有給取得率(%)	64%	62.5%	70%
 8.5	NO!残業!推進プロジェクト	残業時間数や休日出勤日数の削減を達成するためにICTの活用で業務効率の向上を図り、個々における仕事量の適正化を図る。残業については、最低でも週に一回はノー残業デーを設けるように努力する。	月末1週間の就業時間が60時間以上の雇用者の割合(%)	——	5.66%	5%以下
 8.8	業務上労働安全衛生、重大事故・災害ゼロ活動	安全衛生教育の一環として労災事故防止にかかる方法を全社員が考えるための機会を積極的に創出する。また、各工場において災害が発生したときに被害を最小化できる設備を導入する。	事故怪我点数 / 人数(ポイント)	0.41ポイント	0.31ポイント	0.3ポイント以下
 8.5	ステークホルダーの働きやすさサポート	ステークホルダーに対して、より良い働きやすさを実現するために、具体的な対応策等を提案してサポートする。	プロジェクトに関わった件数	0件	3件	24件